

第3回 日本リンパ浮腫学会総会開催にあたって

第3回 日本リンパ浮腫学会総会
会 長 宇津木久仁子

(がん研究会 有明病院 婦人科 副部長/リンパ浮腫治療室長)



日本リンパ浮腫学会会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のことと存じます。リンパ浮腫に関する基礎的ならびに臨床的研究を推進し、リンパ浮腫の学術的進歩に貢献するとともに、会員の研究、教育および臨床力向上を目指して設立された日本リンパ浮腫学会は、設立から3年目となりました。私こと第3回日本リンパ浮腫学会総会ならびに市民公開講座を「神田明神ホール（東京都千代田区）」で2019年3月2日（土）～3日（日）に開催させていただくこととなり、光栄に存じます。

長年リンパ浮腫の治療にあたってきた諸先輩たちのご苦勞のもとで、この学会が設立され、学会を重ねる毎に、今何がリンパ浮腫の臨床や研究で必要なのか、何を知らなければならないか、取り組まなければならないか、この学会の役割が明確になってきていると感じます。

今回の学会総会のテーマは「リンパ浮腫治療の課題—臨床、研究、制度」です。2016年からリンパ浮腫治療が保険適用になりましたが、有効に活用されていない現実もあります。学会総会では「リンパ浮腫と保険制度」、「複合的治療のエビデンス再確認」、「外科治療の効果と限界」、「リンパ浮腫の評価法」などについてのセッション、および一般演題を設けました。また、気軽にエキスパートに質問できるようなコーナーも設けたいと考えております。市民公開講座では、栄養管理と運動療法について企画いたしました。

私たちの手で、リンパ浮腫患者の皆さんの将来に明るい光がみえてくるよう、活発に議論したいと考えます。ぜひ、学会に参加あるいは発表していただき、活発な会になるようご協力ください。会場となる神田明神ホールは2018年12月に神田明神の境内にオープンした新しい会場です。神田明神は江戸の名所でもあります。学会参加の機会にぜひお楽しみください。

交通のご案内



JR 中央線・総武線 御茶ノ水駅（聖橋口）より徒歩5分
 京浜東北線・山手線・総武線 秋葉原駅（電気街口）より徒歩7分

東京メトロ

丸ノ内線 御茶ノ水駅（1番出口）より徒歩5分
 千代田線 新御茶ノ水駅（B1出口）より徒歩5分
 銀座線 末広町駅（3番出口）より徒歩5分
 日比谷線 秋葉原駅（3番出口）より徒歩7分

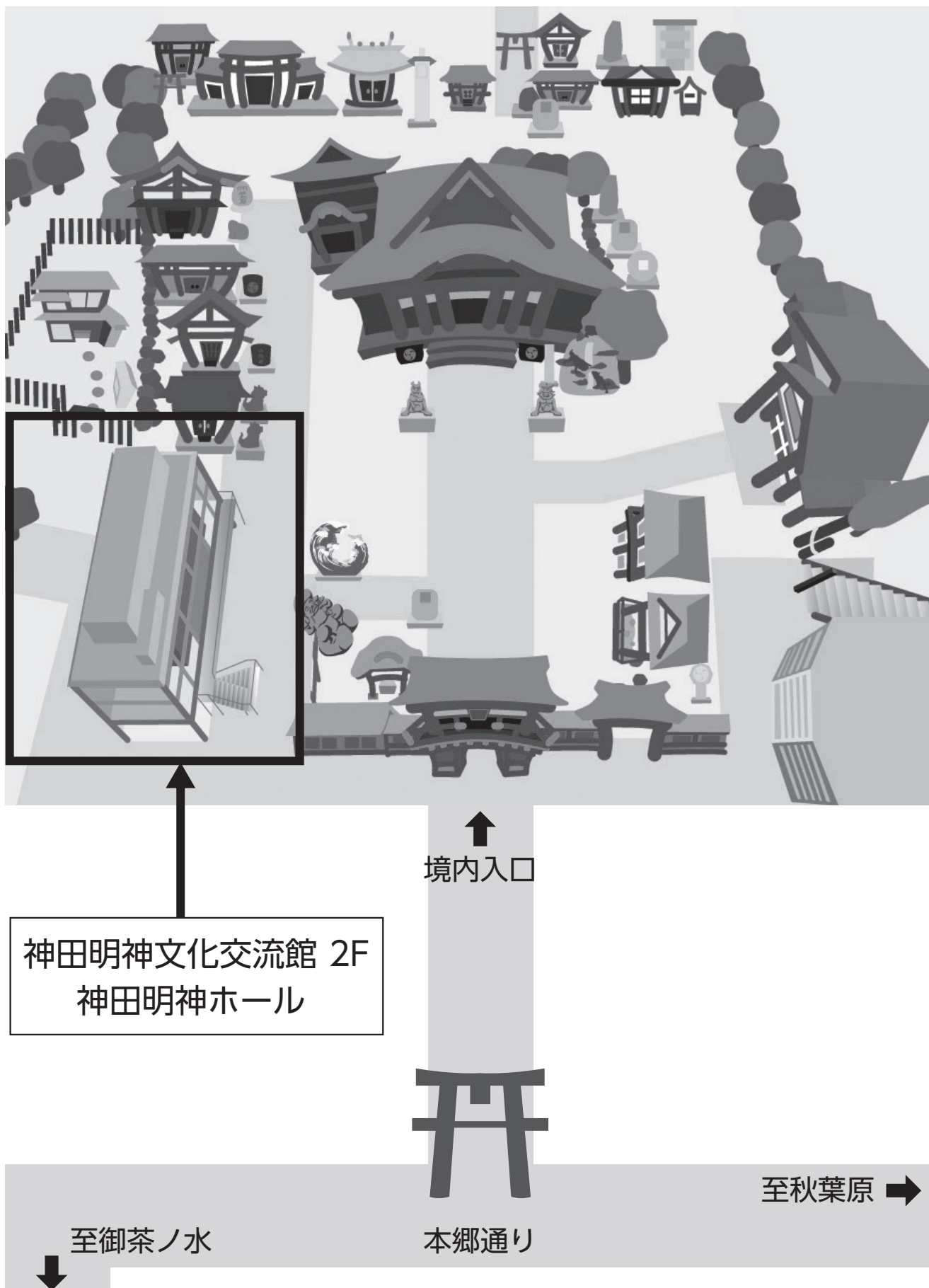
都営バス

茶51 駒込駅南口—御茶ノ水駅前 神田明神前停留所より徒歩1分

飛行機（羽田空港から）



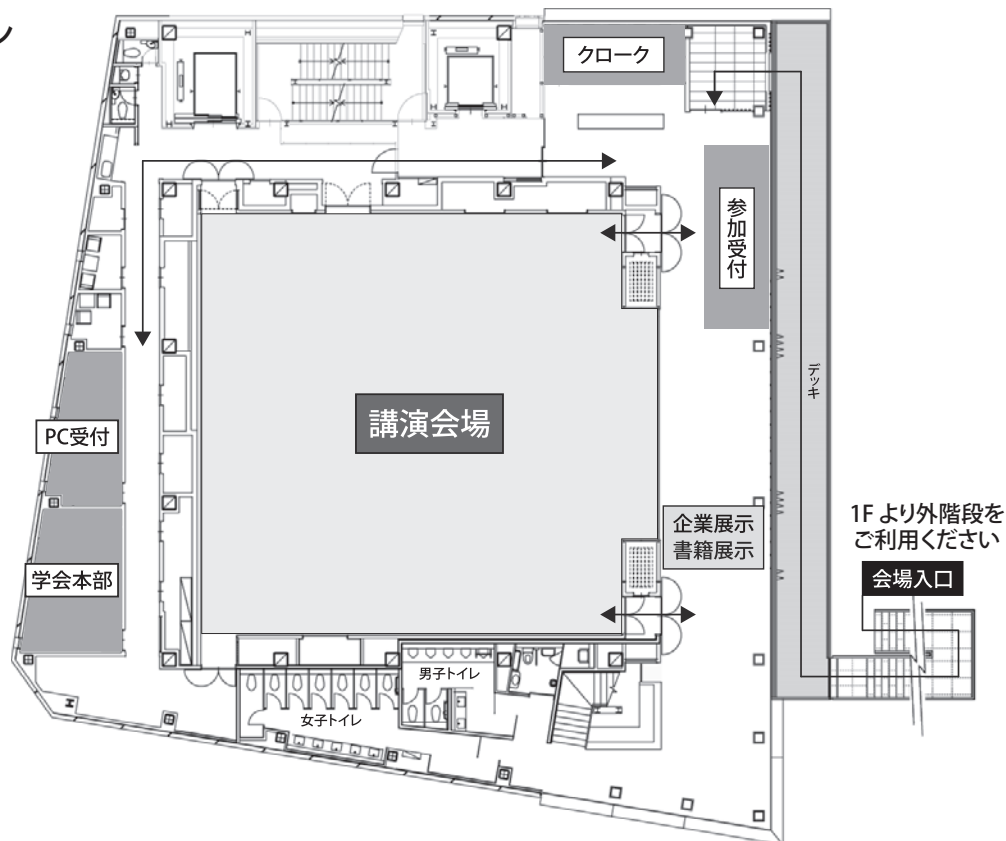
境内図



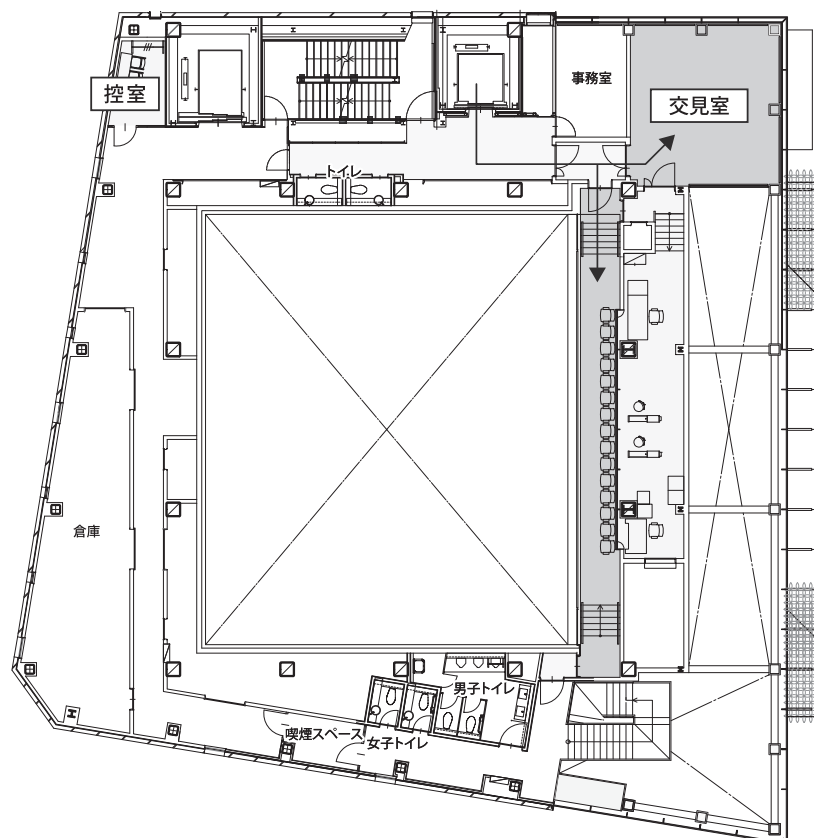
会場案内図

神田明神文化交流館

2F 神田明神ホール



3F



■参加者の皆様へ■

1. 参加手続き

(1) 参加受付

日時：3月2日（土）7：30～17：30

3月3日（日）7：30～12：20

※事前登録はございません。

場所：神田明神ホール

学会参加費と引き換えに参加章兼領収証を発行いたしますので、ご所属・お名前を記入後、学会期間中は必ずご着用ください。参加章は再発行できませんので、紛失、お忘れのないようご注意ください。参加章のご着用がない方の学会場への入場はお断りいたします。

(2) 参加費

会員	非会員
10,000 円	12,000 円

※参加費のお支払いは現金・クレジットカードをご利用いただけます。

(3) 抄録集

- ・会員の方には事前に送付いたします。
- ・非会員の方は当日会場にてご購入ください。（1冊 2,000 円）

※販売数には限りがございます。

2. 理事会、評議員会

日程：2019年3月1日（金）

場所：がん研究会有明病院

〒135-8550 東京都江東区有明 3-8-31

TEL：03-3520-0111（大代表）

時間：15：00～16：00（予定） 倫理委員会/教育委員会/保険委員会

16：00～17：00（予定） 理事会

17：00～18：00（予定） 評議員会

3. 会員集会

日程：2019年3月2日（土）

場所：神田明神ホール 講演会場

時間：13：15～13：55

4. 企業展示

場所：神田明神ホール ホワイエ

5. Meet the Expert について

日常診療でお困りのことはございませんか？

下記期間、リンパ浮腫セラピストが相談対応いたします。

日 時：3月2日（土） 10：00～16：00

場 所：交見室（3F VIP用ラウンジ）

2F エレベータにてお越しください。

相談員：山本 優一（北福島医療センター 理学療法士）

吉澤いづみ（東京慈恵会医科大学附属病院 作業療法士）

田端 聡（がん研究会有明病院 看護師）

松尾 千穂（がん研究会有明病院 看護師）

※交代で待機しております。

※対象は医療従事者です。

6. ご注意

- (1) 会場内では、携帯電話などはマナーモードに設定していただくか、電源をお切りください。
- (2) 講演・発表中の会場での撮影・録音は、学会が認めた場合以外は、禁止いたします。
- (3) 口演発表中などにおける質疑・討論は必ず座長の指示に従い、所属・氏名を告げてから手短かに発言してください。

7. 駐車場

近隣の駐車場をご利用ください。

取得可能単位について

本会の参加章を循環器専門医更新期間（認定4年目）に提出する事により、循環器専門医認定更新単位（1単位）が付与されます。参加章は各自保管してください。

■座長の皆様へ■

- ・座長受付はありません。ご担当セッション開始 15 分前までに、会場前方の次座長席にご着席ください。
- ・企画プログラム（シンポジウム、パネルディスカッション）の座長の先生は、「1 演題 15 分（質疑を含む）、ディスカッション 30 分（計 90 分）」で進行してください。
- ・一般演題の座長の先生は、「症例研究」1 演題 7 分（発表 5 分・質疑 2 分）/臨床研究」1 演題 9 分（発表 6 分・質疑 3 分）で進行してください。
- ・発表時間、質疑応答時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。

■演者の皆様へ■

1. 発表時間と発表形式

一般演題（口演）	【症例研究】 1 演題：7 分（発表 5 分・質疑 2 分） 【臨床研究】 1 演題：9 分（発表 6 分・質疑 3 分）
企画プログラム （シンポジウム 1・2、 パネルディスカッション 1・2）	1 演題 15 分（質疑を含む） ディスカッション 30 分

- ・ご発表担当のセッション開始 15 分前までに、会場前方の次演者席へお越しくください。
- ・進行および時間管理は座長に一任いたします。時間厳守の上、円滑な進行にご協力をお願いいたします。

2. 発表方法

- (1) 発表形式は PC 発表です。
発表時は、演台に設置してある操作パッドを使用し、ご自身による操作をお願いいたします。
- (2) 会場へは、1. USB メモリ、2. CD-R、3. パソコン本体、以上 1～3 のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- (3) 講演開始 30 分前までに、PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
PC 持ち込みの方も、30 分前までに PC 受付へお越しくください。
- (4) パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。
- (5) PC 受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正はご遠慮願います。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越しく
ださい。
*スライドの枚数に制限はありませんが、スケジュールが非常にタイトであるため、時間厳守
でお願いいたします。

*発表後のデータは、学会終了後、運営事務局にて責任を持って消去いたします。

(6) PC 受付オープン時間

3月2日(土) 7:30~17:30

3月3日(日) 7:30~15:30

3. 発表データをお持ち込みの方へ

■ USBメモリ、またはCD-R (RW 不可) をお持ち込みの方への注意事項

(1) ソフトは、以下のものをご使用ください。

Windows 版 PowerPoint 2007/2010/2013/2016

※Mac をご使用の方は、PC をお持ち込みください。

※iPad 等タブレット PC は使用できません。

※動画、音声データをご使用の方は、PC をお持ち込みください。

(2) フォントは OS 標準のもののみご使用ください。

(3) 画面の解像度は、XGA (1024×768) でお願いいたします。

(4) CD-R (RW 不可) への書き込みは、ISO9660 方式をお使いください。

※パッケージ方式ですと、会場 PC で読み込めない恐れがあります。

■ ノート PC をお持ち込みの方への注意事項

(1) バックアップとして、必ずメディアもご持参ください。

(2) 画面の解像度は、XGA (1024×768) でお願いいたします。

(3) PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。

※PC の機種や OS によって、出力設定方法が異なります。

(4) プロジェクターとの接続ケーブル端子は、ミニ D-sub15 ピンです。

PC によっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。

※特に VAIO、MacBook 等小型 PC は、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

(5) スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。

(6) コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。

※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

4. 演題発表時の利益相反状態 (COI) 開示方法について

■ 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず、開示する必要があります。

■ 発表における開示方法

発表では学会 HP (<http://lymphedema2018.umin.jp/abstract.html>) 掲載のひな型 (PPT) を開示した上で、利益相反状態の有無を述べてください。

日程表

2日(土)		3日(日)	
8:00	8:30~8:35 開会の挨拶	8:00~9:00 アーリーバードセミナー [リンパ浮腫に関わる生理学 up to date] 司会：大谷 修 演者：保田 知生	
9:00	8:35~10:05 シンポジウム 1 [リンパ浮腫と保険制度—何が変わったか、今後の課題] 座長：宇津木久仁子 廣田 彰男 演者：久保田陽介 杉原 進介 松尾 千穂 小口 秀紀	9:10~10:40 シンポジウム 2 [リンパ浮腫の病態を評価する] 座長：辻 哲也 保田 知生 演者：坂田 尚英 山本 大悟 高田 康平 岡 阿沙子	
10:00	10:05~11:15 一般演題 1 [症例研究] 座長：作田 裕美 加藤 友康 O1-1~O1-9		
11:00	11:15~12:05 一般演題 2 [臨床研究 1] 座長：山本 優一・山田 隆 O2-1~O2-5	10:50~12:20 パネルディスカッション 2 [外科治療の効果と限界] 座長：棚倉 健太 河村 進 演者：北村 薫 林 明辰 吉松 英彦 田端 聡	
12:00	12:10~12:30 会長講演「日本で最もリンパ節郭清術が多い施設で、 リンパ浮腫治療を考える」 座長：半田 一登/演者：宇津木久仁子		
13:00	12:30~13:10 ランチョンセミナー [婦人科がんにおける治療戦略—センチネルリンパ節郭清から 薬物療法まで—] 座長：北村 薫/演者：野村 秀高 共催：中外製薬株式会社	12:20~12:25 閉会の挨拶	
	13:15~13:55 会員集会		
14:00	14:00~15:10 一般演題 3 [臨床研究 2] 座長：岩瀬 哲 藤野 敬史 O3-1~O3-7	13:30~15:40 市民公開講座 [自分でできることから始めよう—栄養管理と運動療法] 司会：中村 春基 宇津木久仁子 演者：伊丹優貴子 広瀬真奈美	
15:00	15:10~16:10 一般演題 4 [臨床研究 3] 座長：小田桐弘毅 水流 聡子 O4-1~O4-6		
16:00	16:10~17:40 パネルディスカッション 1 [複合的治療のエビデンス再確認] 座長：小川 佳成 小川 佳宏 演者：小川 佳成 高西 裕子 吉澤いづみ 原 尚子		
17:00			
18:00			

開会の挨拶 1日目 3月2日(土) 8:30~8:35

シンポジウム 1 1日目 3月2日(土) 8:35~10:05

「リンパ浮腫と保険制度—何が変わったか、今後の課題」

座長：宇津木久仁子（がん研究会有明病院 婦人科）
廣田 彰男（広田内科クリニック 内科・循環器科）

- S1-1 わが国のがん対策における支持療法とリンパ浮腫への対策について**
久保田陽介（厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課）
- S1-2 多科診療体制によるリンパ浮腫診療**
杉原 進介（四国がんセンター 骨軟部腫瘍・整形外科/四国がんセンター リハビリテーション科）
- S1-3 リンパ浮腫における保険制度—現場から見た現状と課題—**
松尾 千穂（がん研究会有明病院 看護部）
- S1-4 リンパ浮腫と保険制度—何が変わったか、今後の課題**
小口 秀紀（トヨタ記念病院 産婦人科）
-

一般演題 1 1日目 3月2日(土) 10:05~11:15

「症例研究」

座長：作田 裕美（大阪市立大学大学院 看護学研究科）
加藤 友康（国立がん研究センター中央病院 婦人腫瘍科）

- O1-1 子宮頸癌・子宮体癌術後の下肢リンパ浮腫発症予知におけるCT 評価**
窪川 芽衣（豊橋市民病院 産婦人科）
- O1-2 術後のリンパ浮腫に続発した蜂窩織炎を契機に診断した再発卵巣癌の1例**
竹田 健彦（トヨタ記念病院 産婦人科）
- O1-3 ドセタキセルによる浮腫に対しリンパ管静脈吻合術（LVA）が効果を奏した1例**
西村 宙起（がん研究会有明病院 婦人科）
- O1-4 足趾変形を有する片側下肢リンパ浮腫患者で経験した歩行の特徴**
中野 順子（手稲溪仁会病院 リハビリテーション部）

- 01-5 高齢患者の集中的排液治療からセルフケアまでの取り組み
松園 享子（小倉医療センター 看護部）
- 01-6 放射線療法と並行したリンパ浮腫治療により浮腫軽減が得られた一例
安藤 梢（秋田厚生医療センター リハビリテーション科）
- 01-7 血管肉腫を発症したリンパ浮腫患者に対するリハビリテーション
田尻 寿子（静岡県立静岡がんセンター リハビリテーション科）
- 01-8 ホジキンリンパ腫治療後の左上肢リンパ浮腫症例に対する作業療法の経験
坂本 大悟（東京慈恵会医科大学附属病院 リハビリテーション科）
- 01-9 リンパ漏との鑑別を要した再発子宮体癌の1例
宇野 枢（トヨタ記念病院 婦人科）

一般演題 2 1日目 3月2日（土）11：15～12：05

「臨床研究 1」

座長：山本 優一（北福島医療センター リハビリテーション科）
山田 隆（日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科）

- 02-1 JR 東京総合病院におけるリンパ外科治療
原 尚子（JR 東京総合病院 リンパ外科・再建外科）
- 02-2 婦人科悪性腫瘍に対するリンパ節郭清術を伴わない放射線治療後の下肢浮腫に関する検討
武谷 千晶（日本大学医学部附属板橋病院）
- 02-3 乳癌術後上肢リンパ浮腫と cranial collector の関連性の検討
渡部 智加（大阪市立総合医療センター 乳腺外科）
- 02-4 リンパ浮腫患者に対する用手的リンパドレナージと関節運動の即時効果について
佐藤 理恵（手稲溪仁会病院）
- 02-5 下肢リンパ浮腫患者に対する平編みストッキング導入の効果検証
岡道 綾（東京慈恵会医科大学附属病院 リハビリテーション科）

会長講演 1日目 3月2日(土) 12:10~12:30

「日本で最もリンパ節郭清術が多い施設で、リンパ浮腫治療を考える」

座長：半田 一登 (公益社団法人 日本理学療法士協会)

演者：宇津木久仁子 (がん研究会有明病院 婦人科)

ランチョンセミナー 1日目 3月2日(土) 12:30~13:10

「婦人科がんにおける治療戦略—センチネルリンパ節郭清から薬物療法まで—」

座長：北村 薫 (貝塚病院 乳腺外科)

演者：野村 秀高 (がん研究会有明病院 婦人科)

共催：中外製薬株式会社

会員集会 1日目 3月2日(土) 13:15~13:55

一般演題 3 1日目 3月2日(土) 14:00~15:10

「臨床研究 2」

座長：岩瀬 哲 (埼玉医科大学病院 緩和医療科)

藤野 敬史 (手稲溪仁会病院 産婦人科)

03-1 大学医育機関のがん治療医が行うリンパ浮腫診療の現状

山田 隆 (日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科)

03-2 施設間連携による重症リンパ浮腫患者の経過

穴田佐和子 (JR 東京総合病院 看護部/ana 治療院)

03-3 当院におけるリンパ浮腫外来の現状と今後の課題

新井 明子 (トヨタ記念病院 外来看護室)

03-4 リンパ浮腫治療における有資格者の会 (長野県リンパ浮腫研究会) の取り組み

近藤さえ子 (伊那中央病院)

03-5 運動習慣の啓発プロジェクト～第1報～

村瀬 康治 (貝塚病院 リハビリテーション室)

03-6 ダイエット外来による体重管理への介入

丸尾 聖美 (貝塚病院 乳腺外科)

03-7 乳がん・婦人科がん術後患者におけるリンパ浮腫予防のセルフケアに関する知識調査

増島麻里子 (千葉大学大学院 看護学研究科)

一般演題 4 1日目 3月2日(土) 15:10~16:10

「臨床研究 3」

座長：小田桐弘毅 (国立病院機構弘前病院 乳腺外科)

水流 聡子 (東京大学 品質・医療社会システム工学寄付講座)

04-1 ICG 造影光超音波イメージによるリンパ流の速度推定法の初期検討結果

浦野 萌美 (慶應義塾大学 医学部 解剖学教室)

04-2 インピーダンス・スペクトロスコピー・トモグラフィーによるリンパ浮腫検出装置の検証

小川 良磨 (千葉大学 工学部 機械工学科)

04-3 硬さセンサーを用いた乳がん術後リンパ浮腫計測に関する初期検討

小嶋 基寛 (国立がん研究センター 先端医療開発センター 臨床腫瘍病理分野)

04-4 光超音波イメージングによる LVA の手術計画及び術後所見

呉 アンナ (国家公務員共済組合連合会 立川病院 形成外科)

04-5 光超音波イメージングによるリンパ浮腫の病態評価に関する臨床研究

梶田 大樹 (慶應義塾大学 医学部 形成外科学教室)

04-6 超音波を用いた下肢リンパ浮腫の評価；A preliminary study

秋田 新介 (千葉大学 医学部 形成外科)

パネルディスカッション 1 1日目 3月2日(土) 16:10~17:40

「複合的治療のエビデンス再確認」

座長：小川 佳成 (大阪市立総合医療センター 乳腺外科)

小川 佳宏 (リムズ徳島クリニック)

P1-1 続発性リンパ浮腫に対する複合的治療—コンセンサスはある、エビデンスはない?—

小川 佳成 (大阪市立総合医療センター 乳腺外科)

P1-2 リンパ浮腫の入院治療施設における複合的治療の現状からエビデンスを探る
高西 裕子（リムズ徳島クリニック）

P1-3 当院における上肢リンパ浮腫に対するテーラーメイド治療と QOL 評価について
吉澤いづみ（東京慈恵会医科大学附属病院 リハビリテーション科）

P1-4 多職種連携による入院保存療法
原 尚子（JR 東京総合病院 リンパ外科・再建外科）

アーリーボードセミナー 2日目 3月3日（日）8：00～9：00

「リンパ浮腫に関わる生理学 up to date」

司会：大谷 修（臨床福祉専門学校）

演者：保田 知生（がん研究会有明病院 医療安全管理部 兼 消化器外科）

シンポジウム 2 2日目 3月3日（日）9：10～10：40

「リンパ浮腫の病態を評価する」

座長：辻 哲也（慶應義塾大学 リハビリテーション医学教室）

保田 知生（がん研究会有明病院 医療安全管理部）

S2-1 リンパ浮腫診断における各種非侵襲測定・評価方法の理論的な精度と限界
坂田 尚英（近畿大学 ライフサイエンス研究所）

S2-2 周径計測法や画像診断法などの従来方法の有用性
山本 大悟（関西医科大学総合医療センター 乳腺外科）

S2-3 リンパ浮腫患者に対する治療効果判定としての 3D スキャナーの有用性
高田 康平（がん研究会有明病院 リハビリテーション部）

S2-4 Perometer を用いた下肢体積測定の有用性
岡 阿沙子（慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室）

パネルディスカッション 2 2日目 3月3日(日) 10:50~12:20

「外科治療の効果と限界」

座長：棚倉 健太（がん研究会有明病院 形成外科）
河村 進（四国がんセンター 形成外科）

P2-1 外科的治療の適用とタイミング

北村 薫（貝塚病院 乳腺外科）

P2-2 リンパ管細静脈吻合術の効果と限界～LVAによるリンパ浮腫治療戦略の再考～

林 明辰（亀田総合病院 乳腺科 リンパ浮腫外来/亀田京橋クリニック リンパ浮腫外来）

P2-3 リンパ漏、リンパ浮腫に対するリンパ管静脈吻合術

吉松 英彦（がん研究会有明病院 形成外科）

P2-4 看護師の立場からみた外科療法の実状と課題

田端 聡（がん研究会有明病院 看護部）

閉会の挨拶 2日目 3月3日(日) 12:20~12:25

市民公開講座 2日目 3月3日(日) 13:30~15:40

「自分でできることから始めようー栄養管理と運動療法」

司会：中村 春基（一般社団法人 日本作業療法士協会）
宇津木久仁子（がん研究会有明病院 婦人科）

PL-1 リンパ浮腫患者の栄養管理

伊丹優貴子（がん研究会有明病院 栄養管理部）

PL-2 リンパ浮腫患者の運動療法

広瀬眞奈美（一般社団法人 キャンサーフィットネス）